

第 81 回 CSR-BOP ウォッチの会合

『オリンピックとサステナビリティ』

石田 寛 (専務理事兼事務局長、九州大学大学院経済学府客員教授)

岡田 美穂 (ディレクター、関西学院大学経営戦略研究科助教)

経済人コー円卓会議 (Caux Round Table) 日本委員会

2014年12月18日(木) 18:00 - 19:30

場所：東京国際大学法人本部 4階多目的ホール

(JR高田馬場駅、戸山口から徒歩3分)

〒169-0075 東京都新宿区高田馬場4丁目23-23 (03-3362-9641)

東京国際大学法人本部への地図 <http://www.kef.ac.jp/map.html>

[Outline of Presentation]

We shall introduce activities related to the Olympics to contribute to the sustainable development of the world, especially those practices implemented in the London Olympics and also presently being developed. Companies can make use of this opportunity to obtain information about the Olympic Local-Sponsor Supplier Licensee.

[講演内容]

サステナビリティに配慮したオリンピックの動きと、ロンドンオリンピックでの経験や現在の取り組みについてご紹介いたします。特に、オリンピック・ローカルスポンサー・サプライヤー・ライセンサーをお考えの企業の方にとって、情報収集の場としてお役立ていただけたと思います。

[講師略歴]

石田 寛

日本興業銀行勤務の後、2000年より経済人コー円卓会議日本委員会に入会。事務局長、理事を経て2012年より専務理事・事務局長。CSR、企業倫理及び次世代経営幹部育成の分野で活動するとともに、日本企業のCSR活動の付加価値向上を目指し、国内外のCSR推進団体と連携を図る。

岡田 美穂

日産自動車を経て2009年、経済人コー円卓会議日本委員会に入会。2012年より、人権デューデリジェンスワークショップの企画・運営を手がけている。このワークショップでは、企業・NGO/NPO および有識者の協力を得ながら業界毎のCSR課題の抽出に取り組んでおり、その成果は複数企業のCSR報告書に掲載されている。

2014年より関西学院大学専門職大学院経営戦略研究科助教、同年ケンブリッジ大学大学院サステナビリティリーダーシップ研究科修士課程入学。